



ごあいさつ



こんにちは interior design Venus の山本でございます。
いや～、面白かったですね～「小さな巨人」。最終回はまさかのどんでん返して小野田一課長がいい人だったなんて…。普段あまり見ないドラマにすっかりはまってしまったこの約2ヶ月。すでに「小さな巨人」ロスがとまりません。(笑)
以前はドラマは見逃してしまったり、予約の録画ができていなかったりで続けてみるのも難しかったのですが、最近はオンデマンド放送やいろいろ無料サイトがあるので、1、2回見逃しても何かしらの方法で見ることができるのはありがたいですね。便利な世の中になったなあ～ってつくづく思います。それでは「200%の覚悟を持って！」(笑)、今月ははじまり、はじまり～！

What's New?

もうご存知の方もいらっしゃるかもしれませんが、2017年8月26日「西野亮廣独演会 in 岡山」が岡山県立美術館で開催されます。西野さんと言えば、お笑い芸人としてだけでなく「えんとつ町のプペル」が大ヒット中の絵本作家であったり、ビジネス書「魔法のコンパス」の著者でもあります。当店はこのイベントにクラウドファンディング※で参加させて頂きました。最初はクラウドファンディングの意味もよく分からず、「何か楽しそう！」と言うだけでパトロンになりましたが、このイベント自体はがかなり盛り上がっているようで、これを書いている時点で、残念ながらチケットはすべて完売してしまったようです。当店は当日少しだけですがお手伝いをさせて頂いていますので、その時の様子はまたこの VENUS TIMES でご報告させて頂きますね。お楽しみに～！



※クラウドファンディングとは、「こんなモノやサービスを作りたい」「世の中の問題を、こんなふうに関心したい」といったアイデアやプロジェクトを持つ起案者が、専用のインターネットサイトを通じて、世の中に呼びかけ共感した人から広く資金を集める方法…だそうです。

『 My family 』

皆様こんにちは。スタッフの清水です。
熱帯魚を飼い始めて1年が過ぎようとしています。プラティやグッピーなど稚魚も増え、水槽がにぎやかになってきました。
最近では私が水槽に近づくとエサを求めて近寄ってきます。エサを手にとると水槽から飛び出てきそうなくらい暴れます(笑)。
そしてエサをあげ終わると何事も無かったかのように私から離れて行きます(涙)。
薄情な熱帯魚たちですが、ポーッと水槽を眺めるのが私の日課です。癒して大切ですね!!



カメラ目線のお魚たちが愛おしい♡



1
STAFF:
Kanae Shimizu

『 子供の観察力 』

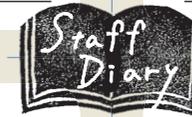
山陽新聞で連載中、原田マハさんの“風神雷神”にハマっています。
そもそもこれは娘が「お母さん知ってる？原田マハさんのお話が始まるよ！」と教えてくれたもの。忙しさを言い訳にして、ちゃんと新聞に目を通していなかった私の様子を娘はしっかり観察していたんですね(汗)「お母さんが原田マハさんのこと好きだって良くわかったね」と言うので「最近、この人の本が本棚が増えてきているから」と娘。これまたびくり「見られている!!」母として恥ずかしくない生活をしなければ、思わずハッとした出来事でした。



記事は切り抜いてスクラップしています!



2
STAFF:
Junko Yamamoto



『 マイブーム 』

こんにちは。原です。
汗が流れる季節になり熱中症が心配ですね。水分補給に今年はシロップ漬けにチャレンジしています。
梅に含まれているクエン酸は疲労回復効果や冷えや便秘解消にも効果を発揮するそうで、庭の梅の木から収穫した梅でシロップ漬けしています。が、出来上がりまで待ちきれない息子からは「レモンのシロップ漬け」のリクエストがあり水飴で漬けたものを凍らせて毎日食べてます。
トマトやブルーベリーもシロップ漬けができるようなので収穫を待っています!



梅酒にして飲むのが楽しみです!



3
STAFF:
Tomoko Hara

『 紫陽花 』

皆様こんにちは!今年1月に入社しました時枝です。梅雨に入りましたが、梅雨と言えば紫陽花ですよね。見頃だということで家から近い種松山へ紫陽花を見に行きました。
種松山には13,000株もの紫陽花が植えられているようで、とてもキレイに咲いていました。
いつもあつという間に紫陽花の季節が終わってしまうのでなかなか見に行けなかったのですが、今年は満開の紫陽花を見ることができてとても満足です。来年は違う場所へ見に行ってみたいと思います!



ピンクの紫陽花の花言葉は「元氣な女性」だそうです!



4
STAFF:
Shiho Tokieda

お片付けの勉強中!!

vol.1

こんにちは、スタッフ山本順子です。
じつは最近、片づけの必要性を感じ、整理収納アドバイザーの勉強をしています。
今回は“整理収納って何?”ということを少しお話させていたきたいと思います。

みなさんはこんな風に困った経験がありませんか？

- ・モノをどこにしまったか分からなくなった。
- ・リビングが片付かず、いつも散らかっている。
- ・テーブルの上に行き場のないモノをつい置いてしまっていていつの間にか山積み。
- ・服を着ようと思ってタンスから出してみたらシワシワだった。

などなど。

片づけに関する悩みは人それぞれですが、多くの方がちょっとしたモヤモヤを抱えて暮らしているようです。

それもそのはず日本人の所有物は一人当たり約1万個、なんとコンビニ一軒分ものモノを所有していることとなります。これではとても把握・管理しきれないにも納得です。

そこで整理収納、整理整頓という言葉。

整頓、収納という言葉の前に来る“整理”とは「不必要なものを取り除くこと」です。片づけと言えばまず「どこに何を収納しようか」というところから始めてしまいがちですが、いえいえ整理なくして収納はできないということ。

まず不必要なものを取り除かなければその先へは進めないのです。

具体的には、使うか使わないかの判断を重ね、必要なものだけを残します。とは言ってもモノを大切にするように教わってきた私たちですから捨てることに抵抗感があるのは当然のこと。でも安心してください、捨てることは棄てることではないのです。

それにすぐに廃棄しなくてもいいのです。迷ったときは一旦遠ざけておいて、とにかく作業を進めることが大切です。

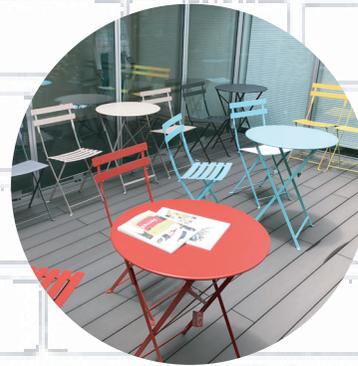
この続き、お伝えしたいことがたくさんあるのですが書ききれそうにないので、また次の機会にお話しさせてください。

たくさんモノにグチャグチャと囲まれ、探し物に時間を費やしイライラすることはもうやめて、スッキリ片付いたお部屋で上質なチェアに腰かけ、お気に入りのカップでゆったりお茶をいただくような生活、始めてみませんか？



PICK UP!

外での暮らしをもっと楽しもう!!



外に出て自然を感じることに。
アウトドアというと車に乗って山や川でキャンプやBBQを連想しますが、そんなに大げさでなくても、暮らしの中で身近に自然を感じながらの生活をしたいと思う今日この頃。昔おじいちゃんの家にあった縁側で、おやつを食べたり、スイカを食べたりしたような…そんな感じでコーヒーをゆっくり飲んだりしてみたい。縁側を今の暮らしでいうとマンションのベランダだったり、お庭だったりウッドデッキだったりにあたるのでしょうか。たまには外にでて空でも眺めながらボーッとしたいなあ。そんなことを思っていたからなのか、たまたま先日の展示会で見つけました! フランスのFermob社の「ビストロ/Bistro チェア」。パリのカフェシーンの代名詞ともいえるこのチェアは、省スペースで、折りたたみができ、自動車と同じ高いコーティング技術で塗装されているため室内はもちろん外でも最適に使えます。ウキウキするような色鮮やかなカラーリングがとってもかわいいですね。類似品もたくさんあるみたいですが、やはり本物は美しいです。近々店頭に並びますのでぜひ、チェアに座ってボーッとしてみてください! お時間よろしければコーヒーでも飲みながらおしゃべりしませんか？

あとながき

さて、今月のVINES TIMESはいかがだったでしょうか？

最近はお店で皆さまとお話しさせて頂いていますと、とってもありがたいことで当店も今までと違って、店舗用の家具のご依頼を頂いたり、特注の家具の打ち合わせに参加させて頂いたり、いろいろな方面からのお声がけを頂くようになりました。自分たちではあまり気がつかないですが、お店も少しずつ変化していつているのかもしれないですね。そんな中変わらないものと言えば、今年もビールがおいしい季節になってきました! 個人的にはビールでも発泡酒でもどちらでもおいしく飲めるのですが、僕のこだわりはズバリ、「グラス」です。2年くらい前から使っている「うすはりグラス」は本当においしくビールが飲めます。なんでしたら余分にもう1本飲めちゃいます。(笑)うすはりグラスは職人技でひとつひとつ手作りされるそうですが、手に持った時の繊細な感触と、指に伝わる冷たさ、そして口に触れた時のスツとしたなめらかさ…最高です! いつもの家飲みが豪華になりますよ~。残念ながら当店では「うすはりグラス」の取り扱いはないのですが…、ぜひお試しください!

山本隆之

